

実施日を11月21日(日)から11月23日(祝・火)に変更しました。また、昨年までの実施要項の内容を変更しています。よく読んで間違えないようにしてください。

令和3年度

第2回広島市陸上競技記録会要項

1. 主催 広島市陸上競技協会
2. 後援 広島市・広島市教育委員会
3. 日時 **令和3年11月23日(祝・火)** 受付 7:30～ 競技開始 9:30
4. 会場 広島広域公園陸上競技場(エディオンスタジアム広島)
競技場開場 7:30
5. 種目 小学生(5年生以上)
男子 100m 800m 女子 100m 800m
中学生以上
男子 100m 3000m(中学生のみ) 5000m(高校生以上)
女子 100m 3000m
6. 参加資格及び制限
公益財団法人日本陸上競技連盟の登録者と小学校・中学校・高等学校・大学に在籍する児童・生徒・学生とする。
ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から広島県外からの参加は認めない。
中学生以上は1人2種目まで、小学生は1人1種目とする。
7. 参加料
小学生(広島市外を含む) 1種目 300円
中学生(広島市外を含む) 1種目 400円
高校生(広島市外を含む) 1種目 600円
広島市内の大学に在学する者・広島市陸協に登録する団体の者
1種目 600円
広島市以外の大学に在学する者・広島市外に登録する団体の者
1種目 1100円
8. **参加料納入について**
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から本記録会が開催できない場合を考慮して、参加料は当日納入とする。
*参加料は記録会当日、受付で納入すること。おつりがいらないように準備すること。
*受付開始(7:30)から競技開始(9:30)までに納入すること。
納入していない団体の参加者は競技に出場できない。
9. 申し込み切り **令和3年11月2日(火)**

10. 申込方法

- (1) 次のものをそろえて事務局に送付すること。

*申込一覧表（男女別各1部）様式1-1

*個人カード（男子は黒色，女子は赤色で記入し，記録を記入すること）様式2-1

- (2) 次の点に注意すること

*申込一覧表，個人カードは指定のもの（様式1-1，1-2）を使用すること。

*申し込みしめ切り後はエントリーの変更，追加，取り消しは認めない。

*申し込みは，学校，加盟団体でとりまとめて提出すること。

- (3) 申込先

〒731-0154 広島市安佐南区上安五丁目9-16 高津真広方

広島市陸上競技協会 TEL 082-872-5043

11. 招集について

- (1) 招集は、全て第4コーナーゲート付近で行う。招集場付近で密集しないように気を付けること。

- (2) 招集開始時刻は、招集完了時刻の10分前とする。

12. その他

- (1) 競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

- (2) **新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策により、エディオンスタジアム広島スタンドに入れるのは選手と指導者、引率者、選手1人につき2名（同行の子供も1名とする）以内の同行者（保護者、家族など）とする。また、ウォーミングアップ場には選手と指導者以外は入れない。**

- (3) ウイルス性の感染症等や悪天候を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更等を含む競技会の内容を変更することがある。

- (4) 補助競技場は改修中で使用できない。ウォーミングアップはバックスタンド下のコンコースと競技場内の決められて範囲で行うこと。

- (5) 参加団体（中学・高校・大学）には競技役員を依頼するので役員名を必ず記入すること。

（審判資格を取得していなくても支援役員として協力をお願いします。）

- (6) 参加高等学校・中学校には補助員をお願いします。人数や配置場所はプログラムで確認してください。

- (7) 中国女子世羅駅伝の選手選考の資料とする。

- (8) 高校生，大学生，一般の参加者はアスリートビブスを胸背部に付ける。中学生は学校名を胸背部に付けること。

- (9) 腰ナンバー標識は主催者で準備するので，各自安全ピンを準備する。

- (10) 傷害保険に加入するが，当日は応急処置のみとする。

- (11) 記録会のタイムテーブルは，（一財）広島陸上競技協会ホームページと広島市陸上競技協会のホームページ(<https://www.hcaa.jp>)に原則として1週間前より掲載する。ホームページが見られない場合は，返信用封筒（切手を貼り，宛名を書く）を申込書に同封すること。

<注> 事務局等に問い合わせないこと。

- (12) 別紙の「新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策」を厳守すること。